

宗教の壁を乗り越える

多文化共生社会への思想的基盤

宮本久義＋堀内俊郎編



なぜ共生できないのか

多民族、多宗教、多言語あるいは

その他のさまざまな差別を抱える社会において

共生を阻むいかなる要因があるのかを

宗教問題を通じてあらためて検証し

それらを克服する思想基盤を構築する (はじめに「より」)



A5判・304頁
定価：本体価格 2,500円＋税
ISBN978-4-903470-92-4



キリスト教、イスラーム、ヒンドウ教、ジャイナ教、インド仏教、日本仏教や神道と、広範囲の分野に亘り、その異文化理解と未来の共生への展望を拓く

編著 宮本久義◎インド哲学・ヒンドウ教思想

堀内俊郎◎インド仏教

著者

菊地章太◎カトリック神学

曾田長人◎ドイツ思想史

永井 晋◎哲学

井上忠男◎戦争と国際人道法の歴史と現代的課題

鎌田 繁◎イスラーム神秘思想

小野純一◎イスラーム思想・哲学

バフマン・ザキプール◎比較哲学

ジャヤンドラ・ソーニー◎ジャイナ教

三澤祐嗣◎インド哲学・ヒンドウ教

橋本泰元◎中世ヒンドウ教

渡辺章悟◎インド大乘仏教

ケネス田中◎浄土教・アメリカ現代仏教

末木文美士◎日本思想史

鎌田東二◎宗教哲学・民俗学

斎藤 明◎インド大乘仏教



Der S. Ignacius von Loyola, ein Spanier / Stifter der Gesellschaft Jesu / und Führer deren, haben heiligsten Namen vor den Augen und Blicken zu legen die Ungläubigen zum Glauben / die Ketzer zum wahr von Kirchen bekehren sollen. So verschieden zu Wort



FAX でご注文いただけます→ 03・3203・2156

ご氏名	_____	お電話番号	() _____
ご住所	〒 _____		

宗教の壁を乗り越える	ご注文部数	冊
自然といのちの尊さについて考える		冊
サステイナビリティとエコ・フィロソフィ		冊
エコ・フィロソフィ入門		冊
合計		冊

弊社に直接ご注文をいただいた場合→送料無料、2部以上お求めいただいた場合は、1割引とさせていただきます

मिथी
Confucianism

宗教の壁を乗り越える

多文化共生社会への思想的基盤

宮本久義＋堀内俊郎 編

जैन धर्म
الإسلام

Shintoism

אמונת
al-'Islām

बौद्ध धर्म

हिन्दू धर्म

contents

I キリスト教社会での共生の可能性と困難さ

教会に門松を立ててよいか——イエズス会のアジア布教における衝突・妥協・融合
菊地章太
一、ひとつの質問から／二、異なる文化に入りこむ／三、現代日本につながるか／四、礼拝するのではない／五、身を切らずには……

レッシングの宗教思想——啓蒙思想との関わりから
曾田長人
一、はじめに／二、ルター派の正統主義、理神論、レッシングの宗教観——『無名氏の断片』をめぐる／三、『賢者ナータン』における宗教思想——啓蒙思想との関わりから／四、結語

共生の形而上学
永井 晋
一、形而上学としての共生思想／二、多神教から一神教へ——共生の発生／三、「形而上学とは何か」——ハイデガーの無の形而上学／四、レヴィナスの——無限の形而上学／五、秘教的「共生の形而上学」

テロ時代の人道主義の可能性と限界——共生思想としての赤十字運動の視点から
井上忠男
一、グローバリズムとアイデンティティ戦争／二、犠牲の構図と他者との繋がり／三、赤十字と普遍の人道の理念／四、共生社会の思想的基盤とは何か

II イスラームと他宗教との共生

他者との共生とイスラーム
鎌田 繁
一、ザ・ヒルの面について／二、バーティンの面について

偶像と多神教をめぐるイブン・アラビー——全体主義に抗うイスラームの思考について
小野純一
一、はじめに／二、イブン・アラビーとイブン・タイミーヤの遺産／三、セルフ・オリエンタリズムと反セム主義的ステレオタイプ化／四、イブン・アラビーの偶像論／五、まとめ

現代イランにおける諸宗教の共生の実態と課題
バフマン・ザキプール
一、はじめに／二、イランにおける諸宗教の共生に関する見解／三、イラン諸宗教の分類／四、イランの諸宗教における光と闇の形而上学

III インドの宗教にみる共生

ジャイナ教における非暴力の哲学的正当化
ジャヤンドラ・ソーニー (翻訳：三澤祐嗣)
一、はじめに／二、インドにおける殺生と不殺生／三、ジャイナ教の形而上学的理論／四、殺生と不殺生の形而上学的実証／五、おわりに

異宗教間の〈境界〉と〈共生〉——インドのヒンドゥー教とイスラームについて
橋本泰元
一、はじめに／二、一九九二年の暴動／三、北インド中世史における両宗教の「共生」／四、サントの伝統と思想／五、ヒンドゥー教とイスラームの「共生」——現代の事例／六、おわりに

伝説のラーマ王国——ヒンドゥー教聖地の栄光と重荷
宮本久義
一、はじめに／二、ラーム・リーラーとは／三、ラーム・リーラーの特徴／四、ガンディーの政治理念との比較検討／五、ラーム・ラージャをめぐるその後の状況／六、おわりに

IV 仏教の視点から共生を考える

「はいはい」の哲学——初期仏教からみた他者や他宗教との共生
堀内俊郎
一、はじめに／二、初期仏教の基本的な考え方／三、無常・苦・無我／四、無我に基づく哲学／五、愛とは異なるものとしての慈悲／六、おわりに

大乘経典における慈悲と憐愍
渡辺章悟
一、慈悲の定義(抜苦与楽)／二、三種の慈悲／三、慈悲とその訳語の語源分析／四、アヌカンパー(anukampā)の用例とその意義／五、まとめ

アメリカにおけるマインドフルネス・ブーム——現代社会への影響とその意義
ケネス田中
一、アメリカ仏教の現状／二、背景・原因／三、「マインドフルネス」(mindfulness)という用語の由来／四、「マインドフルネス」の発展——初期／五、「マインドフルネス」の発展——ジョン・カバットジン／六、社会へのより広い応用／七、マインドフルネス・ブームの社会的意義

V 日本における宗教の展開

選択から統合へ——日本中世仏教観の転換
末木文美士
一、中世仏教の統合性／二、親鸞における統合性／三、統合型の宗教と現代

「神と仏の出逢う国」再考
鎌田東二
一、春日大社の白漆喰磐座と興福寺と談山神社の墓および十三重の塔——「神と仏の出逢う国」再考の一視座として／二、春日大社摂社水谷神社本殿真下の白漆喰磐座と祇園社(八坂神社)の創建／三、春日大社若宮祭「おん祭」／四、世阿弥『風姿花伝』における神仏習合思想

VI 座談会

現代日本の宗教状況をどう考えるか
末木文美士・斎藤明・鎌田東二・司会 菊地章太

後戻りできない「環境問題」……多様な論者から地球社会の進むべき方向を探る!

自然といのちの尊さについて考える

—エコ・フィロソフィとサステイナビリティ学の展開
竹村牧男・中川光弘 監修

A5判変型・上製・496頁 定価：本体3,800円+税

持続可能な地球社会のための論考集

サステイナビリティとエコ・フィロソフィ

—西洋と東洋の対話から
竹村牧男・中川光弘 編

A5判変型・上製・312頁 定価：本体2,400円+税

環境問題を哲学でとらえると、自然な生き方を愛するところが見えてきた

エコ・フィロソフィ入門

—サステイナブルな知と行為の創出
松尾友矩・竹村牧男・稲垣諭 編

A5判 定価：本体1,800円+税

図書出版(株) **ノンブル社**

〒165-0051 東京都新宿区西早稲田1-8-22-2 F・電話 03-3203-3357・FAX 03-3203-2156
HP: <http://www.nonburusha.co.jp/>・e-mail: otayori@nonburusha.co.jp